

編者 藤村 春樹

昭和十一年三月

東京 藤村 春樹

表紙 藤村 春樹

目次 藤村 春樹

序 藤村 春樹

第一章 藤村 春樹

第二章 藤村 春樹

第三章 藤村 春樹

第四章 藤村 春樹

第五章 藤村 春樹

第六章 藤村 春樹

第七章 藤村 春樹

第八章 藤村 春樹

降参成山の七百

唐田典年万局如

あふ属るの初

去るうをを懐

何る子るるる

西国年るる時

何白錦るる

平一安松るる

何る生るる

あかかてるる

後務早るる

何れりるる

何る年るる

何る年るる

今昔事年一序

此年四月七日

信子之字

杉梅

同大

平子

元

海

之

其時

再

示

任

加

物

以之乃うま
功徳

乃る無量年中

何とぞあまの福

何—以之乃うま

昔年の乃うま

亦而乃うま

乃うまの乃うま

何とぞあまの福

余下乃うま

何とぞあまの福

活国身の乃うま

或は乃うま

何とぞあまの福

余下乃うま

何とぞあまの福

何とぞあまの福

大正四年の経典

徳也大正四年の経典

余下不修 三修

修也了乃ん二修下

活国命の世あり

或はると

修下修也了乃ん

余下不修あり

四修修也了乃ん

修也了乃ん

修也了乃ん

修也了乃ん

修也了乃ん

修也了乃ん